



展示会速報

2015年6月12日～16日

「南アジア博覧会in昆明」

●「第3回中国・南アジア博覧会」概要

- ・趣 旨 雲南を拠点として南アジアのビジネスを活性化させること
- ・会 期 2015年6月12日(金)～16日(火) 5日間
- ・場 所 中国雲南省昆明市 滇池国際会展中心 計13万㎡
- ・主 催 中国商務部、雲南省人民政府
- ・出展企業 40ヶ国・地域から約3,000社・団体が出展
- ・来場者数 約74万人 ※昆明市民(721万人)の10人に1人が来場
インド・韓国・ベトナム・ラオスなど16か国から約1,100人の記者が現場取材しました。



▲会場の外観



▲来場者



▲ジャックブースの外観



▲ジャックブースを視察した麗江市政府の方

●ジャックは高山市特産品の展示・販売を担当

雲南省麗江市と高山市は友好都市ということで、高山市の出展を決定しました。ジャックは高山市の特産品の展示販売を担当いたしました。半分は高山市の観光パンフレットを展示、もう半分は高山市内の特産品を展示販売しました。

特産品の販売価格は、日本の小売額の約1.5倍としましたが、日本酒のほか、ドレッシングや朴葉みそ、そば、げんこつ、三嶋豆、ドライマト、ソーダ、リンゴジュースは4日目には完売してしました。主に日本への渡航経験(留学・旅行等)のある方が購入されていました。

現在昆明では、南アジアからの輸入品が多く、日本からの輸入品はわずかししか流通していません。日本商品が高品質というイメージで評判がよいようです。



▲展示販売商品 - 高山市の特産品



▲お客様の様子

●南アジア博覧会とは？

中国南西地域と南アジア・東南アジアを結ぶ重要なハブである雲南省は、今中国全国が注目している「シルクロード経済ベルト」の一部であり、これら地域へのゲートウエーとしての重要な役割を果たすと期待しています。

「南アジア博覧会」は、インドやベトナムなどの南アジア各国との貿易の拡大をテーマに、2013年初開催しました。日本企業にとっては、雲南、アジア各国でまだ知られていない日本商品力を展開し、新しいビジネスの芽をつかむ大きなチャンスだと思います。



▲雲南省の位置

【お問合せ】

皆愛企業管理諮詢(上海)有限公司
株式会社ジャック経営コンサルタント上海事務所

ADD: 中国上海市長寧区遵義南路88号2305室

TEL: +86-21-61157069 FAX: +86-21-61157389

